

(大学の講義中にごそごそとちんぽを露出しシコリ始める主人公。天使ちゃんが机越しの目の前にゆらあ～…と現れる)

//⑥中

な、に、を…してるんですかああ…?

やけにきょろきょろ～って視線が泳いでたので…  
まさかまさかと思ってたら本当にオナニーを始めるとはッ…。  
ここがどこだかわかつてますよね?

だ、い、が、く！ 公共の施設！ なんですけどっ！？  
しかも講義中につ…

ヘンタイさんもここまでくるともうツ…もうですよ、ほんとに！ 言葉もないです！

学び舎に何しに来てるんですかお兄さんは…えつ？

ああっ…わたしは天使の力によつて

お兄さん以外には姿も声も認識できませんから…大丈夫です。

いや、だいじよばないのはお兄さんのほうですよねつ？  
なにを思つてソレをつ…おちんちんを出してるんですか。

早くしまつてくださいッ。

もしバレたら…肉体的な死より先に社会的に死んじゃいますからねつ？  
オナニーなら、家に帰つてからすればいいじゃないですか…。  
わざわざこんな場所でしなくとも…、はい？

(ここでするから興奮すると言ひ張る主人公、震え声でドン引きする天使ちゃん)

なツあ…。そ、それはそれは…大変愉快なご趣味をお持ちで…。  
…天界からいろいろ見えてるとですね、露出狂…でしたつけ。  
そういうのが興奮するっていう人間もたまに見かけますので…。

あつ…まさか、わざと人がいないほうに座つたのもそのために…?  
お兄さん…なんでお会いするたびにヘンタイレベルが上がっていくんですか…。  
…、どうだか。ヘンタイ露出狂お兄さんならやりかねませんから。

(オナニーを手伝ってくれたらちゃんとしまうと言いだす主人公)

ツうぐ…。つまり、最初からわたしに手伝つてもらいたかったんですね。  
…わたしのこと、オナニーのデリバリードと思つてませんか？  
ああもうツわかりましたわかりましたっ…。

今は緊急事態ですから…さつさと終わらせます。

(主人公のそばに寄る天使ちゃん)

／＼⑨近

うああ～～～。こ、んなにカタくして…どんな神経してるんですか。  
ほら、握りますよ…？

…なんで二重の意味で死ぬかもしれない行為をわたしが手伝うんでしょうね…。

(オナニーをオカズにさせてほしいと言い出す主人公)

／＼⑦近

へつ？？　はつ？　えつ？？  
なツに…言つてるんですけど…？  
オ、オナつ、わたしがつ？　オナニー？　ここでつ？？  
お兄さんのオカズになるために  
そのために、そんな、…ばツ…お、おバカさん、ですか…？

無理に決まってツ…、す、姿が見えないとそういう問題じゃなくツ…。

(すごく恥ずかしそうにうつむき消え入りそうな声で)

ツ…そもそも…、したことないです…オナニー…。  
お兄さんのスマホに…あるんでしきょう。  
そういうのをしてる動画、とか…それをオカズにすれば…。

…わ、たしじやないと…ダメなんですか？

(天使ちやんだからいいんだと真剣に言われ)

ツ…そんなこと言つて、調子いいんですから。

わかり、ました。ほんとに、ほんつとに…特別です。

これつきりですからね…。

…ん。そこって、机の上でするんですか…。

周りに見えないのをいいことに…そんな恥ずかしいこと…、ううう…。

//SE .. ギシイと机に載る天使ちゃん

(ここから常に緊張してきよろきよろ、喘ぎ声はとっても恥ずかしそうに控えめで)

//⑥近

はああ…。えつあ、あ、もうオナニーしてるんですか…、  
ええとあの…ツど、どうすればいいんでしょう…? 全然わからないので…。

え、あはい…胸を—

//SE .. 弱め布擦れ音・継続 ↗ (服越しおっぱいオナニー)

ツん…こ、こうですか…?

ツん…ん、あう…やあだ恥ずかしツ…、んツう…、はあ…ツはあ。

はあ…知らない、です…きもちいとかつ…:  
ん、んんつ…言いたくないツです、ツ…。

ふうつ、ふううつ…ツん、ん、んつ…う

はあつ…はあつ、こんなので、いいんですか…。

はあつ、はあつ…、え…?

え、と、なんか…もどかしいです。

ふわふわする感じ…きもちいかどうか、は…知りません。

…ふえ、服の下…、って、直接さわるんですか…、ん…。

(服の下に手を突っ込み、乳首に触れる天使ちゃん)

//⑤近

…あつ!♪ あツやだつ声出ちや…、ち、乳首がなんか…、ゾクツて…。  
ツあう、あ、あ…ここ、なんか、ヘン…ツん、あ、あ…。  
ちく、び…ぞくぞくする、ツん、んんつ、んつ…。

い、やあ…へんな声、とまんない、熱くてツ、目、目えチカチカ、しますつ…。  
ツふうう…うう…ああ…なん、これ…頭、ぼーっと、しちやう…。

(パンツ脱いでと頼まれオナニー中断)

はあつ…はあつ…、うええ？

//SE.. 布擦れ音・停止

し、下もお？ ツはあし、はあし、脱ぐんですかあつ？  
パンツつ…いやああ…。

ツえ…なんで足首までなんですか、い、意味わからないです  
なんのこだわりですかつ…。

くううツ…ヘンツタ…ヘンタイすぎますううツ…。  
はあつ、はあつ、…脱ぎます、けど…

なるだけ見ないでください…ほら周りっ、周りを確認しててくださいよつ…。

姿は見えなくとも、周りに人がいるのは意識しちゃうんですからあツ…。

//⑥近

ううう…。…んつ…。

//SE.. パンツを脱ぎ

はああつ…。つ脱ぎましたよ…  
これを足首にひつかけ…ツてうあ、シコシコ…速くなつて…。  
そんなにわたしのツ…興奮するんですか…?  
ツじや、じやはやく射精しちゃつてください…。

(脚広げてと要求)

へつ…え？ イヤツ…なに言つてるんですかツ  
できませんツそんな、脚広げるとか下品すぎますツ…。  
わたしパンツ履いてないのにツ…脚広げたらツ…。  
うう…なんでツ、わたしここまでやつてるのにいツ…なんでそんなことお。

ツあ…！ 待ってください、わかつ、わかりました  
やりますから、立ち上がりろうとしないでくださいツ。

おちんちん見えちゃいますからつ。

はあつ…はあつ…ツう――

(ゆっくり開脚しながら声にならない声)

ツ～～～…！ いやああ…ツ、み、見ないでツ：見ないでください…。  
ああああツ…ああああ～～ツ…

やあだ…こんな、どこつ…誰にも見せたことないのにつ…。

ふ一つ、ふ一つ…、ツおなにー…

ちゃんとオナニーします、から…：

凝視するのはやめてください、ほんとに恥ずかしいつ…。

…ゆ、び？ 指で、なぞる、…――

//SE .. 弱くちゅ音一回

あつ！ ツはあつ、はあつ…なんか、これつ…、あ、いや、つ、続けますつ。

//SE .. 弱くちゅ音・継続(

んツ…！ んうう、んうう…

はじゅ、かし…う、はあーつ、ツん、んん、ふ…。

ツはえ？！ 違ツ、濡れてないツ…ちがいます、この音はツ…汗ですつ。  
あツ…汗の音、です、ツん、はあつ、はあつ。  
んん、ツん…おにいさんがヘンタイすぎで  
ヘンなことばっかり言つてくる、からつ…  
ヘンな汗出ちやつてるだけ、なんですつ…あ――

//SE .. 弱くちゅ音→指挿入ぐちゅ音（指が入つちやう天使ちゃん）

//⑤近

あああつ……！

ツはつ、はつ、ゆ、指、指がおまんこ、はいつちや、た、あ…。  
はつ、はつ、えあ、だ、出し入れ、すればいいんですかつ…？

//SE..低速指マン・継続↓

あツ…う、ああつ、あつ…  
はあ、んう、んツ…あ、う、はあつ…  
ふえ、ち、乳首もおつ…？ あううううつ…。

//SE..布擦れ音・継続↓

ツんい…あ、あ、あ、あああ…  
ちく、び、なんか…かたくなつて、ツあ…あ、ふう…。  
興奮ツなんて…してないです…ツこんな恥ずかしいこと、してつ…  
お兄さんじやないんですからつ、わたし…は。

わたしはツ…ち、ちがいます、わたしはえっちじやないのでツ…  
こんなえっちなことつ、したことない、です…。  
ふ、う…、はあツ…つ…ツん、はあ、はあ…  
ちく、び、ちくびいい…指こすると、ヘンに、おかしくなり、そ…。  
お、おまんこも、ナカ、あつい、です…なにこれ、なにい…。  
ツなんか、びりびりってえ…。

んつ、やああ…ヘンなこと、言わないでくださいつ。  
ツ…ふう、はあつ、ツあ…。

天使にセクハラツ…して、お、まんこ…丸見えで、オナニーさせて  
ほんとつに…これつきり、ですからつ…こんなの。

はあつ、はあつ…んうつ、あえつ?  
イつちやいそ、ですかあ…?  
ツうう…じやあさつさと出してください…。

//SE .. 足音が遠くから近づいてくる（右耳）・同時に指マン音・布擦れ音の停止

//⑥接（下）

んつ…えつ、えつ？ あツ待つてくだツ、ひと！

ひと来てますツ、そつち！ おちんちん隠してくださいツツ…！

あつあつえと、あつこれ！

わたしのパンツで覆つてくださいツ

わたしの能力で隠せますからツ、はやくつ！

//SE .. ぐちやあつとパンツ巻き付け （その勢いで射精）

//⑥近

ツふえええ！？

//SE .. 足音が背後を通過して左耳へ遠ざかりながら

ちよつとおツ…！？ ななツなんで射精してるんですかああ…！？  
ツあ、あツやだツ…パンツのナカツ、すごい出てるツ…。

あつ、あ、あつ…！

出しすぎですツパンツから滲み出てますからツ、おさえてください…！

ツ…。あああ…すごい量ツ…こんなツ…こんな、につ…ザーメン、いっぱい…。  
わ、わたしのオナニーで、おまんこ、でつ…つくられた精子…、ツ…。

…はあああつ…。

はあーつ、はあーつ、はあーつ、…や、つと、終わりましたね、射精…。  
もお…こつちの心臓がとまるところでしたよおツ…。

…うう…はい。バレなくてよかったですけど、…お、おにいさああんつ。  
また汚しちゃうなんてツ…なにしてるんですかあツ。  
わたしのパンツ、何枚ザーメンの犠牲にする気なんですかツ。

あああ…こんなにべつとべとにしちやつて…。  
この前よりぐちやぐちやで…しかもこれ  
お気に入りのパンツだつたんですよおお…。

：はいい！？ こッこのまま履くわけないです！  
帰つたらちゃんと洗いますよつ、なに言つてるんですかッ。

ツ：いや、そ、それは、はい

パンツ無しで、帰りますけど、：あああああつ…！

もツもうほんとすぐ帰りますうツ！ パンツ返してくださいツ！  
今後は絶対ツ、金輪際ツ、大学でオナニーは手伝いませんからねツ！